

写真公募展
第42回 2017

JPS展

2017 The 42nd Exhibition of the JPS 日本写真家協会



第41回2016JPS展 東京都知事賞 常石由美子「生気躍動」牛

作品募集

5名の審査員が
あなたの力作を
お待ちしております

2016 2017
受付期間 12.10(土) - 1.15(日) 締め日 当日有休

テーマ	自由 ※応募規定をよくお読みください。
応募部門	一般部門 / 18歳以下部門
応募サイズ	A4または六つ切プリント
応募資格	アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。 ただしJPS会員は除きます。

●入賞、入選作品は東京都写真美術館・愛知県美術館・京都文化博物館にて2017年5月より順次展示予定。



熊切圭介
審査員長



野町和嘉



三好和義



吉野 信



菅原隆治
「CAFA」編集長

JPS展公式ホームページ→

【主催】公益社団法人日本写真家協会 【共催】東京都写真美術館 【後援】文化庁 東京都 (〒2) JPSホームページから応募要項のダウンロード、メールマガジンの登録ができます。

公益社団法人日本写真家協会 第42回2017 JPS展 〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 JCIビル303 TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460 e-mail: info@jps.gr.jp



応募されるみなさまへ

公益社団法人日本写真家協会(JPS)は、1950年に創立され、今年66年目を迎えた我が国有数のプロ写真家の団体です。

2011年には公益社団法人として移行認定され、現在約1600名の会員を擁し、写真展をはじめ写真教育、講演会やセミナーなど各種の公益性の高い事業を行っています。

当協会の事業の核として毎年開催しているJPS展は1976年にスタートし、おかげさまで今回42回を数えることができました。

歴代の入賞・入選者からはプロ写真家を輩出し、写真愛好家にも人気の高い歴史のある公募展です。昨年は4歳から95歳とたいへん幅広い方に応募いただきました。特に18歳以下部門では、中学生、高校生の写真愛好家の育成、奨励に努めております。入賞、入選された作品は、5月の東京展を皮切りに、名古屋、京都での巡回展を予定しています。

作品のテーマは自由です。自然の姿、風景、都市の貌、人間とその暮らし、動植物、海外の風俗や風景、心象的な表現など、ご自身の作品の中から、これは是非多くの人に観て欲しいと思う作品をお寄せください。新鮮で想像力豊かな、オリジナリティーに溢れた作品を期待しています。みなさまのたくさんのご応募をお待ちしています。

常務理事 写真展事業担当 熊谷 正

JPS 公益社団法人
日本写真家協会

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIビル303
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460

www.jps.gr.jp

展覧会についての問い合わせは下記時間をお願いします。
平日：13:00～17:00 (休日＝土、日、祝日)



応募作品のプリントは当店で

写真公募展
第42回 2017

JPS

日本写真家協会 展

2017 The 42nd Exhibition of the JPS

作品募集

受付期間 2016 12.10(土) — 2017 1.15(日)

応募サイズ A4または六つ切プリント

応募先 公益社団法人日本写真家協会 第42回2017 JPS展
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIビル303
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460

公益社団法人
[主催] **日本写真家協会** www.jps.gr.jp
[共催] 東京都写真美術館 [後援] 文化庁 東京都 (予定)

副賞提供社 (前年度 五十音順)

株式会社 アイテム	株式会社 ニコン イメージング ジャパン
朝日新聞出版 (アサヒカメラ編集部)	株式会社 日経ナショナル ジオグラフィック
株式会社 アスカネット	一般財団法人 日本カメラ財団
株式会社 アマナ	株式会社 日本カメラ社
エプソン販売株式会社	株式会社 日本写真企画
オリンパス株式会社	株式会社 日本写真企画
株式会社 ガードフォースジャパン	株式会社 ビクトリコ
株式会社 学研プラス (CAPA 編集部)	株式会社 風景写真出版
株式会社 キタムラ	富士フィルムイメージングシステムズ株式会社
キャノンマーケティングジャパン株式会社	株式会社 フレームマン
清里フォトアートミュージアム	プロフォト株式会社
株式会社 クラレ	ベルボン株式会社
株式会社 ケンコー・トキナー	北海道「写真の町」東川町
株式会社 玄光社	株式会社 堀内カラー
株式会社 コスモス インターナショナル	マイクロンジャパン株式会社
サンディスク株式会社	マンフロット株式会社
株式会社 シグマ	三菱製紙株式会社
株式会社 写真弘社	光村印刷株式会社
スリック株式会社	株式会社 モーターマガジン社
株式会社 セコニック	ライカカメラジャパン株式会社
ソニー株式会社	リコーイメージング株式会社
株式会社 ソフトウェア・トゥー	(2017年予定)
株式会社 タムロン	LPL 商事株式会社
株式会社 DNP フォトイメージングジャパン	
デジタルカメラグラフィクス事務局	

応募票の貼り方 *下のイラストを参照して下さい

- セロハンテープを使用して下さい。両面テープや糊は絶対に使用しないで下さい。
- 作品の天地がわかるように、作品(プリント)下側の中央に貼って下さい。
- 応募票は作品の裏側から貼って下さい。
- 氏名部分は隠れるようにします。ただし題名は見えるようにして下さい。



*ホームページにも貼り方を掲載しています。

- 作品受付は郵送または宅配便に限ります。(持ち込み不可)
- 応募作品は、希望者には返却します。(返却料2,000円)
(作品は慎重に取り扱いますが、傷む場合がありますのでご了承ください。)

第42回2017 JPS展 作品目録

応募規定、注意事項を了承の上、下記の作品を応募します。

応募部門
(○をつける)

一般

18歳以下

フリガナ (氏)	年齢	〒	-
作者	男 職業 女	フリガナ	
学校名	住所		都・道 府・県
*学校単位で応募の場合、学名と担当者名を記入 (住所欄は学校の住所を記入)			

※作品番号	題名	分類 (○をつける)
1	フリガナ	単 2・3 4・5 枚組
2	フリガナ	単 2・3 4・5 枚組
3	フリガナ	単 2・3 4・5 枚組
4	フリガナ	単 2・3 4・5 枚組
5	フリガナ	単 2・3 4・5 枚組

電話
携帯電話
FAX
Email

(チェックボックスに を入れる)

応募経験 あり なし

応募作品の返却 (料金2,000円必要)
希望 する しない

合計枚数 事務局記入欄

枚

この作品目録を必ず作品に同封してください

第42回 2017JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

第42回 2017JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい		この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい	
※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)	※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)
	単写真		単写真
	組写真枚組の番		組写真枚組の番

第42回 2017JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

第42回 2017JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい		この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい	
※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)	※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)
	単写真		単写真
	組写真枚組の番		組写真枚組の番

キリトリせん

※このラベルは必ず封筒に貼付けて下さい

〒102-0082
東京都千代田区一番町25番地JCIIビル303
公益社団法人日本写真家協会 (JPS)
第42回 2017JPS展 御中

第42回 2017JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい		この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい	
※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)	※作品番号	デジタル <input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/> (有)
	単写真		単写真
	組写真枚組の番		組写真枚組の番

応募部門 一般 18歳以下 作品返却希望 する しない

○をつけて下さい

写真在中 禁二つ折

応募規定

テーマ

自由 *注意事項をよくお読みください。

応募資格

アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。ただしJPS会員は除きます。

応募部門

- 一般部門：年齢を問いません
- 18歳以下部門：1998年4月1日以降生まれの方

応募プリント

A4または六つ切 8×10インチ(203×254mm)に限る

カラー、モノクロ共プリントのみ(デジタル・銀塩を問いません)。デジタル加工も可。ただしデジタル加工・合成等の欄に印を入れること。作品は、必ず応募者本人が撮影したものであること。

出品点数

単写真=制限はありません。組写真=5枚までを1組の限度として何組でもかまいません。組写真は、左より順に並ぶように構成して番号をつけてください。ただし、写真と写真は、貼り付けないこと。また台紙にも貼らないで応募してください。

受付手数料

一般部門：1枚につき2,200円(組写真の場合も1枚2,200円)

18歳以下部門：1枚につき600円(組写真の場合も1枚600円)

郵便局より下記、郵便振替口座へ2017年1月15日までにお振込みください。お振込みがない場合は審査しません。

作品の中に受付手数料を同封することは、厳禁とします。

応募作品返却希望者は、返却料2,000円を加算してお振込みください。

(応募作品の返却は8月頃になります。海外からの応募の場合は返却できません)

郵便振替 口座番号：00110-5-651936

口座名称(漢字)：日本写真家協会JPS展

*通信欄に応募部門、応募合計枚数、ご依頼人の郵便番号、住所、氏名、氏名フリガナ、電話番号を必ずご記入ください。

*振込氏名には必ずフリガナをふってください。

受付及び締切

2016年12月10日(土)～2017年1月15日(日)まで。

郵送または宅配便に限ります。直接持参されても受付いたしません。最終日消印有効。

審査員

熊切圭介(審査員長)、野町和嘉、三好和義、吉野 信、菅原隆治([CAPA] 編集長)

*審査員の都合により変更になることがあります。

審査結果

3月中旬頃、応募者全員に文書にて通知。また、ホームページ(<http://www.jps.gr.jp>)とメールマガジンでも発表します(電話でのお答えはいたしません)。

展示用作品

入賞・入選作品は、後日指定する期日までに各自にて半切に引伸し、再提出していただきます。その際には作品の原板・データが必要になりますので、必ず保存しておいてください。

文部科学大臣賞、東京都知事賞、金・銀・銅賞作品については大型サイズになる場合があります。

展示及びパネル製作費

入賞・入選作品は、当協会特注のパネルにて展示しますので、一般部門は1枚につき8,400円、18歳以下部門は1枚につき4,200円を指定の日時までに納入していただきます。納入がない場合は、入賞・入選が取り消しとなります。

作品集

第42回2017JPS展作品集の刊行を予定しています。作品集の原稿には応募作品を使用します。

● 氏名、住所、題名、フリガナ等は、わかりやすく楷書でお書きください。

● 組写真の場合、作品目録の題名は、1組につき1行で書いてください。写真の枚数分題名を書く必要はありません。

● 作品目録は、必ず本人控用コピーをとり保存しておいてください。

● 応募票が不足する場合は、コピーし、また作品番号を修正してご使用ください。

● JPSのホームページから応募要項のダウンロードと、メールマガジンの登録ができます。(URL <http://www.jps.gr.jp>)

● 応募後、住所変更等なされた場合はお知らせください。

賞

●一般部門

文部科学大臣賞	1名(賞状・楯・賞金50万円・副賞)
東京都知事賞(予定)	1名(賞状・楯・賞金30万円・副賞)
金賞	1名(賞状・楯・賞金15万円・副賞)
銀賞	2名(賞状・楯・賞金10万円・副賞)
銅賞	3名(賞状・楯・賞金5万円・副賞)
奨励賞	5名(賞状・楯・賞金2万円・副賞)
優秀賞	20名程度(賞状・楯・副賞)
入選	200名程度(賞状・記念品)

●18歳以下部門

最優秀賞	1名(賞状・楯・副賞)
優秀賞	10名程度(賞状・記念品・副賞)
入選	10名程度(賞状)

展示会場・会期

東京都写真美術館	2017年5月20日～6月4日(予定)
愛知県美術館	2017年7月(予定)
京都文化博物館	2017年9月(予定)

注意事項

1. 過去にコンテスト等で入賞・入選された作品及びそれらに類似した作品(同じ対象を同じような条件で同じ時期に撮影した作品)は応募できません。また、現在コンテスト等に応募し、まだ結果が判明していない作品も応募できません。
2. 被写体の肖像権、著作権には十分にご注意ください。スナップ等で人物を撮影された場合には、コンテスト応募の承諾を得てください。
3. 入賞・入選作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、巡回展終了までの間に当該作品を他に使用する場合は、当会の許諾を得てください。
4. 入賞・入選作品は、審査結果発表後、優先的に当展の広報宣伝等の目的範囲内で雑誌その他に使用することがあります。
5. 応募作品の返却を希望される方は、受付手数料納入の際、返却料2,000円(枚数に関係なく)を加算してお振込み下さい。※海外からの応募の場合は返却不可となります。返却は8月頃となります。
6. 入賞・入選の展示作品は展覧会終了後、着払いの宅配便で返送します。
7. 作品受理以前の事故、破損につきましては、その責任を負いかねます。作品は慎重に取り扱いますが、輸送途中等不可抗力による事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
8. 受付手数料、パネル製作費はいかなる場合でも返金いたしません。
9. 応募者は応募規定、注意事項を全て了承したものとみなし、違反した場合には入賞・入選は取り消しとなります。作品到着後における応募・展示の辞退はできません。また、過去に規定違反のあった方の受付はお断りすることがあります。
10. 応募者の個人情報の利用は今回のJPS展と今後の応募のご案内などの範囲とし、管理を慎重にいたします。
11. 18歳以下部門に応募された方が入賞・入選された場合は、年齢確認の資料を提出していただきます。

払 込 取 扱 票

00	東京	口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	1	1	0	5	6	5	1	9	3	6										
加入者名	日本写真家協会 JPS展										料金	備考									
ご依頼人・通信欄	JPS展応募用										応募料		返却	振込金額							
	一般部門 (1枚2,200円)		①	枚	②	円	+ 必要 2,000円		5	円	作品		返却	振込金額							
18歳以下部門 (1枚600円)		③	枚	④	円	+ 不要			円	発送日		月	日								
応募者氏名										都・道・府・県											
〒										日											
ご連絡電話番号										附											
										印											

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001105									
加入者名	日本写真家協会 JPS展									
金額	651936									
ご依頼人	おなまえ									
料金	日 附 印									
備考	円									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。

第42回2017JPS展作品応募控

応募部門	枚数	応募料計	返却
一般部門 (1枚2,200円)	① 枚	② 円	必要 2,000円
18歳以下部門 (1枚600円)	③ 枚	④ 円	不要
合計金額 (振込金額)		⑤ 円	
振込日	月 日	作品発送日	月 日

※左の払込取扱票の丸数字と対応してご記入ください。
※⑤の合計金額を左の払込取扱票の金額枠欄(2カ所)にご記入ください。
※返却料は、応募枚数、部門に関わらず一人2,000円です。

振込期限は2017年(平成29年)1月15日(日)です。

当日払込有効

各票の印刷欄は、ご依頼人において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号 東第53029号)
これより下部には何も記入しないでください。

第42回2017JPS展に ご応募ありがとうございます

●審査結果の発表は、2017年(平成29年)3月中旬の予定です。

●展示会場・会期

東京都写真美術館	2017年5月20日～6月4日(予定)
愛知県美術館	2017年7月(予定)
京都文化博物館	2017年9月(予定)

●応募作品の返却は、8月頃の予定です。(返却料2,000円)

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

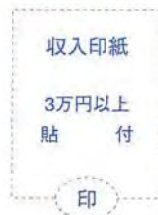
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書をゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・この用紙による払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。